

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

一般社団法人アスラサポート

②事業者情報

名称:	多機能型拠点ラボリベース	生活介護 種別:	放課後等デイサービス 児童発達支援センター
代表者氏名:	太田 よし美	定員(利用人数):	10 10 20 名
所在地:	350-0215 埼玉県坂戸市関間4丁目4-7	TEL	049-272-7892

③評価実施期間

令和6年5月17日(契約日)～令和6年10月3日(評価結果確定日)

④総評

◇特に評価の高い点

<生活介護>

1. 細やかな配慮で広がる選択肢と自立支援

職員は利用者が初めての経験にも職員が支援することにより安心して参加できるように努め利用者の行動の選択肢を広げている

利用者の自立を支援するため就労への意欲が持てるように就労作業の経験が積める環境を整備している

また行事を大切にし利用者の生活を豊かにするように努めている

「魚釣り」「ハロウィン」「ボーリング」「カラオケ」などに出かけ、行事毎にたくさんの写真を撮り思い出を語り合ったり、見学者に様子を伝えたりするなど日々の生活を彩る取組が行われている

さらに職員は利用者の様子や表情、目の動きをしっかりと見て気持ちを汲み取った細かい声掛けを行っている

<放課後等デイサービス>

1. 職員のスキル向上

研修はもとよりアセスメントが苦手な職員に対して子どもの日常をよく観察しその成長をどこまで引き出せるかを考えてもらうことで職員全体のボトムアップを図りより質の高い支援が提供できるよう努めている

2. 働きやすい環境

日常的に業務の優先順位を見極めるように努め職員への業務負担の軽減を図っている

例えば夕方送迎後、職員が残業にならないよう緊急性の低い業務は翌朝の朝礼で対応する体制を整えている

朝礼では昨日の状況や送迎中の様子をもとに具体的な支援方法についてを十分に話し合い共有することで効率的かつ安心して働ける環境を実現している

<児童発達支援センター>

1. 保護者と子どもへの支援

看護師を配置し医療的ケアを必要とする子どもの受入れを行っている
また公認心理士を配置し「新版K式発達検査」「WISC検査」「遠城寺式乳幼児分析的発達検査」「KIDS乳幼児発達スケール」等の発達検査を無料でできる体制を整え保護者と子どもへの包括的な支援に努めている
さらに「公認心理士」「作業療法士」「言語聴覚士」「社会福祉士」「看護師」「保育士」「栄養士」といった専門職による相談を随時受付、日常の課題や不安に対して専門的アドバイスやサポートを行っている
また毎月、「医師健康診断」「歯科医師歯科検診」を実施し児童の健康に細やかに配慮している
「日常のことを自由に交流できるつぶやきカフェ」「親子教室」「勉強会」を開催し安心して情報交換や学びを深められる場を提供している

2. 徹底した働きやすさの追求

職員の配置や時間管理の徹底や誰が見てもわかりやすい書類書式の整理を行うなど働きやすい環境を追求し職員が効率かつ安心して働ける環境づくりに努めている

3. 事業所を越えた地域の児童福祉

地域の児童福祉の向上を目指し市内事業所のリーダーとして垣根を越えて連携し、ニーズの把握や課題の共有を行い、効果的な支援を提供するため研修の実施や情報交換を通じて地域全体の水準向上に努めている

<法人>

法人の積極的な組織改革と機運

地域の障害福祉が将来継続して安定運営ができるよう法人は広く意見を取り入れ常に改革を進めている
現場からの意見を拾いやすくする組織を整備し、事業所を横断させた委員会プロジェクトを作り共有課題を解決するなど職員の新たな視野の広がりも見せている
また経験問わずチャレンジできる社風があり主任・リーダー職の育成が積極的に行われている
事業報告・事業計画を共有する社員総会を年度末に開催し、毎月の事業所別職員会議には代表自ら参加するなど法人と職員で課題や目標到達度など共有されており事業所全体で地域の障害者福祉を担って行こうとする機運が随所に見受けられた
今年度は福祉サービス第三者評価を法人グループ全事業所で実施するなど自ら課題に向き合い改めて質の向上に積極的に努めている

◇今後期待したいこと

マニュアルの完備

福祉事業所の安定した運営で欠かせない標準的マニュアルの方針、整備、見直しを期待します

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

児童発達支援センター

今回の評価は、常にご利用者様のために職員一同が真摯に取り組んでいる姿勢を高く評価していただいたと受け止め、今後の糧とし継続して行きます。また、事業所に対する様々なご意見・ご要望に対しましては職員と共有し、すぐに対処できることから取り組んで行きます。
当事業所の地域での役割を職員一人一人が自覚し、より良い支援を目指し引き続き努めて参ります。

生活介護

今回初めて第三者評価を受けさせて頂き、客観的な視点で見て頂く事で、自施設が抱える課題や問題点がハッキリと浮き彫りとなり、今後何に力を注いで行くのかという方向性が定まりました。この結果を真摯に受け止め、職員にも共有することで、より良い福祉サービスを提供できるよう引き続き取り組んで行けるようにしていきたいと考えております。

放課後等デイサービス

今回の評価の結果につきましては職員間で共有させていただき、評価をいただいた点につきましては更なる向上を目指します。また、ご家族よりいただいたご意見・ご要望につきましては早急に対応し、ニーズに沿えますよう改善に努めてまいります。今後も地域で必要とされる福祉サービスとなるべく職員一同努力していく所存です。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」とおり